

地域密着型金融の取組み状況 (平成21年度)

平成22年7月

南日本銀行

地域密着型金融の取組状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	取組み内容	具体的取組み状況														
・中小企業の様々な成長段階にあわせた審査・支援機能の強化	1. 事業再生への積極的取組み (1) 早期再生支援活動の推進による企業価値の保持 (2) 再生後の持続可能性ある事業再構築 (3) 経営者の意識改革への積極的関与 (4) 再生支援協議会等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・支援先の中で再生可能と判断し、将来収益確保が継続的に見込まれる取引先に対して、バンクミーティングの開催等により他の金融機関との緊密な連携を図り、正常化へ向けた実抜計画の策定及び支援を積極的に行いました。 ・再生支援対象先について、定期的なモニタリングを実施するなど、中間管理のフォローアップに努めています。 ・審査部経営支援室と営業店が連携して取引先への訪問や面談を実施し、意識改革を行なっています。 ・中小企業再生支援協議会と情報交換を密にしながら、連携強化を図っています。 ・経営改善支援取組みにつきましては、本部・営業店一体となってより実効性あるものとするため、当初の目標130先から74先へと支援先の絞込みを行いました。 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">取組項目</th> <th colspan="2">平成22年3月末</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営改善支援取組み実績</td> <td style="text-align: center;">130先</td> <td style="text-align: center;">74先</td> </tr> <tr> <td>うちランクアップ先数</td> <td style="text-align: center;">10先</td> <td style="text-align: center;">8先</td> </tr> <tr> <td>うち再生計画策定先数</td> <td style="text-align: center;">20先</td> <td style="text-align: center;">3先</td> </tr> </tbody> </table> </div>	取組項目	平成22年3月末		目標	実績	経営改善支援取組み実績	130先	74先	うちランクアップ先数	10先	8先	うち再生計画策定先数	20先	3先
	取組項目	平成22年3月末														
目標		実績														
経営改善支援取組み実績	130先	74先														
うちランクアップ先数	10先	8先														
うち再生計画策定先数	20先	3先														
	2. 創業・新事業への積極的取組み (1) ソリューション営業能力の強化とネットワークを活用した支援 (2) 産学官等との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・「B-net」からの情報や行内情報を「nangin-net」を通じて営業店から広くお客様への情報提供を行っています。 B-net：第二地銀協加盟行間によるビジネス情報交換制度 ・(株)鹿児島TLOや各関連機関と連携し、「技術相談会」を開催しました。取引先の技術面・販路面等の相談を(株)鹿児島TLOが受付し、鹿児島大学や各団体への取次ぎ連携を通じて事業改善への対応を行いました。（平成21年度相談受付10社） <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>平成21年度創業・新事業支援融資実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">61件/ 1,453百万円</td> </tr> </tbody> </table> </div>	実績	平成21年度創業・新事業支援融資実績		61件/ 1,453百万円										
実績	平成21年度創業・新事業支援融資実績															
	61件/ 1,453百万円															

地域密着型金融の取組状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	取組み内容	具体的取組み状況
	3. 経営改善支援の強化 (1) 業況悪化先に対する早めの対応強化	・業況悪化先に対する早目の対応については、モニタリングの定期的実施と本支店の情報の共有を行い連携を強化するとともに、取引先の経営改善に繋がるアドバイスの提供や経営支援アドバイザー（公認会計士・税理士）との連携強化を図っています。
	4. 事業継承への支援強化 (1) 地域の情報ネットワークの活用 (2) ビジネスマッチングの推進（M&A等）	・鹿児島県や産業支援センター、鹿児島商工会議所、鹿児島工業技術センターとの連携を行いました。 ・貸付の条件変更先等を含めた取引先を対象としてバイヤー等の販路情報を提供しています。又、商談会、物産展取次ぎにより販路開拓の支援を実施しました。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した多様な資金供給方法の提供

項目	取組み内容	具体的取組み状況
・事業価値を見極める融資や中小企業に適した資金供給手法の徹底	1. 事業価値を見極める融資（不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底）の強化 (1) 審査能力（目利き機能）の強化 (2) 資金供給方法の多様化（ABL等不動産担保・保証に過度に依存しない融資の開発・実施） (3) 一次産業（農業分野）への積極的な融資取組み (4) 地区内情報の収集（顧客への新しい調達手法の提供） (5) 定性情報の適正な評価、定量情報の質の向上	・定性情報重視の審査体制は構築されており、特に業種別審査体制の充実によって、医療・介護、農業、建設等においても専門性の高い分野での対応が強化できました。また、平成21年5月より電子稟議システムを導入し、融資案件および顧客情報を一元管理することで、審査のスピード化に努めております。 ・資金供給方法の多様化については、アグリネット資金「南風育ち」の販売促進により担保・保証に過度に依存しない融資形態として積極的に活用しました。 ・ABLやアグリネット資金の活用により、取組み先数の増加が図れました。 ・日本政策金融公庫との連携強化や県農業制度融資説明会等に積極的に参加しました。又、農林・漁業信用基金等のセーフティネット保証の活用が図られました。 ・目利き研修を定期的に行い行員の能力向上を図っており、質の高い金融サービスを提供することで顧客との更に強固な信頼関係を構築し、信用コストの低減を図ることを周知徹底しました。

実	平成21年度 個人保証・不動産担保に過度に
績	依存しない融資の取組み実績
	293件/2,370百万円

地域密着型金融の取組状況

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	取組み内容	具体的取組み状況
<p>・地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</p>	<p>1. 地域の面的再生（地域全体の活性化）</p> <p>(1) 「選択と集中」による地区のシェア拡大</p> <p>(2) 公民連携への積極的参画（コーディネーター的役割機能）</p>	<p>・鹿児島県における基幹産業である農業を中心に運輸業、卸・小売業、医療福祉等の各業種向け中小企業への貸出に注力してまいりました。今後も、引き続き「地元鹿児島県の地域経済活性化への貢献」を果たすべく「中小企業向け融資の強化」に取り組んでまいります。</p> <p>・鹿児島大学、財）かごしま産業支援センター及び鹿児島県等との連携により、事業改善や新規事業進出、農業部門における経営相談等の取次ぎ・情報の収集等を行っております。</p>
	<p>2. 地域活性化につながる多様なサービスの提供</p> <p>(1) 金融知識の普及（地域を担う若い世代や高齢者）</p> <p>(2) 地域の各方面との連携強化による金融ニーズの発掘・対応</p> <p>(3) 経営資源を活かした収益につながる継続可能な地域貢献</p>	<p>・地域貢献のため、地元の中学校や大学からの依頼を受け「鹿児島の企業と経済」「働くことの喜び」等のテーマで講演を実施しております。また、定期的にインターンシップによって学生を受入れ、学生が将来働くことへの目的意識を明確とするための一助となるよう努めております。</p> <p>・定期的に資産運用セミナーを開催しており、お客様の金融知識の普及に努めております。（平成21年度開催実績 7回）また、資産運用相談会を営業店毎に開催し、アフターフォロー及びお客様の資産運用ニーズに対応しております。（平成21年度開催実績 63ヶ店）</p> <p>・お客様の利便性向上を図るため、鹿児島中央駅前に平成21年5月に「なんぎん個人相談プラザ」をオープンし、個別相談を行っております。</p> <p>・中小企業基盤整備機構との共催にて各種セミナーを開催しました。 「中小企業会計セミナー」（平成21年6月開催） 「事業承継セミナー」（平成22年2月開催）</p> <p>・南九州地域の農業・食料を中心とした産業振興ならびに地域経済の活性化に寄与することを目的として、鹿児島県内6金融機関（当行、鹿児島銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合）とともに「鹿児島アグリ&フード金融協議会」を設立し、各種商談会への出展支援、事業展開支援に努めております。</p> <p>【協議会支援による主な商談会】 南の逸品商談会2009 in Tokyo（平成21年10月開催 出展者数73社） 新幹線直通ルート商談会（平成22年3月開催 参加企業96社）</p>

地域密着型金融の取組状況

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	取組み内容	具体的取組み状況
	(4) 多重債務者問題への関与 (法律専門家の紹介、おまとめローンの活用・相談)	・全国銀行協会作成の「多重債務者防止に関する消費者啓発ポスター」を店頭等に掲示することで、個人のお客様に対し、ローンやクレジットの正しい利用法を理解してもらおうとともに多重債務に陥らないよう呼びかけております。
	3. お客様との接点拡大 (1) 女性渉外 (MP:マネープランナー)の配置	・本部体制のスリム化を図り余剰人員を営業店へ配置するとともに、嘱託・パートを戦力化しハイカウンター業務への配置を実施しました。これにより、テラー・出納担当の行員をマネープランナー（女性渉外）として、営業部門に24名配置し、女性ならではの細やかな気配りを生かしたお客様との接点拡大および営業力の強化を図っております。